伊藤　慎介

株式会社 rimOnO 代表取締役社長

（兼）有限責任あずさ監査法人総合研究所顧問／ＫＰＭＧモビリティ研究所アドバイザー

（兼）株式会社ミズショー 取締役（非常勤）

（兼）亜細亜大学都市創造学部都市創造学科 非常勤講師

（兼）中央大学研究開発機構 客員研究員

１９７３年９月２８日生まれ

京都大学大学院工学研究科電気工学専攻を卒業後、１９９９年４月に通商産業省（現　経済産業省）に入省。２００５年～２００７年に自動車課において次世代自動車用電池の開発目標策定と技術開発プロジェクト立ち上げ、電気自動車の普及戦略立案、燃費基準の策定・改訂などを担当、その後、２００７年からは情報経済課においてスマートハウス、スマートグリッド、スマートコミュニティの戦略立案・関連プロジェクトの企画・実施などを担当。２０１０年 戦略輸出室／クールジャパン室、２０１１年 航空機武器宇宙産業課、２０１３年 ㈱産業革新機構への出向を経て、２０１４年７月に経済産業省を退官。
同年９月に工業デザイナーと共に超小型電気自動車のベンチャー企業、株式会社 rimOnO を設立。２０１６年５月に布製ボディの超小型電気自動車”rimOnO Prototype 01”を発表。現在は、MaaS（モビリティ・アズ・ア・サービス）の推進などモビリティ分野のイノベーション活動に従事。２０１８年９月に KPMG モビリティ研究所 アドバイザーに就任。